

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

1 種目 英語

2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course	<p>（1）外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力的な題材や場面が設定されており、発達段階にあった適切な言語材料を活用して、自分の考えを持ち、再構築できる活動が多く取り入れられている。目的・場面 状況が具体的なため、児童が既習事項を活用し、語彙や表現を選択して表現できるようになっている。 話すこと（やりとり）の場面が多く設定されていて（ページ割合61%）、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成につながる。 書く活動が他社に比べて多く（ページ割合49%）扱われていて、中学の接続を考慮すると適切である。書く活動（アウトプット）が適時、適量設定されていて、書くことに慣れる工夫がされている。 Tips「学習のヒント」では、会話のコツが示してあり、円滑なコミュニケーションを図るために役に立つ。 <p>（2）内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 5学年は身近なところから、6学年は視野を広げて世界まで（学期ごとのテーマが自分→地域→日本→外国→地球）と、2年間を見通して発達段階にあった広がり、高まりのある構成になっている。教科横断的な単元も設定されていて、テーマが今日的課題にあっている。 5学年のはじめには中学年のまとめがあり、6学年の終わりには中学に向けての教材が設定されており、スタートからゴールまで接続を考慮したつくりになっている。 Over the Horizon では、海外の映像等から、外国語の背景にある異文化に対する理解を深めることができる。世界の国々や世界の中の日本という視点で興味深く学ぶことができる。 アルファベットを形状で4つに分類するなど、児童の発達段階にあった提示が工夫されている。 <p>（3）「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> My Picture Dictionary は、単語がカテゴリーで細かく分類されていて、自分で単語を探しやすいよう工夫されている。重要な動詞の配列も、5学年で学習するものと6学年で学習するものとに分けて提示されるなど、学習の振り返り

がしやすくなっている。

- My Picture Dictionaryにその単語を教科書のどの部分で学習するか示されていたり、教科書下にMy Picture Dictionaryの関連ページが紹介されていたりするので、自主的な学習が進められる。Sounds and Lettersにも同様の配慮がある。
- デジタルコンテンツが充実している。さらに深い学びを求める児童に対応できるようにエキストラのコンテンツが準備されている。
- 書くことや、読むこと（音）の学習がユニットの中に組みこまれており、学習がスムーズに進められる。
- 「原稿を書く→発表」の流れをつくりやすく、4技能がバランス良く取り入れられる。言えたことの中から1文を書く活動など、主体的な学習につながる。教科書に英文を書き込む活動が適切に盛り込まれているため、教科書を振り返ると自らの学習の軌跡を確認できたり、再度活用できたりと自主的に学習を進めることができる。
- 現行版に比べ、6学年3学期のレッスン内では、読むことをより重点化し、これまでの表現を振り返り、中学に向けた定着が図れるよう提示されている。
- 全てのUnitが、Starting Out → Your Turn → Enjoy Communication → Over the Horizonと段階を追った構成になっているので、ゴールに向かう学習の流れが分かりやすい。児童は学習の見通しが立てやすく、指導者は毎時間の授業の型が作りやすい構成になっている。教科書に沿って進めていくと、4技能がバランスよく身に付く。

（４）文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

- 巻末のコミュニケーションカードは、カラフル・上質で特別感があり、活動の意欲づけにつながる。カードにミシン目がついているので切りやすい。カードの使用例の画像が教科書に載っているため、全ての児童がゴールのイメージを持てる。
- My Picture Dictionaryの巻末には、5・6学年の主な表現が記載されているため、既習の学習を振り返ることで、定着につながる。自分に必要と思う単語を書き留める「マイ単語」は、学習の個性化につながる。
- UDを意識した読みやすいフォントが使用されている。色のUDも意識されている。
- イラストや写真等が多く掲載されており、見やすい作りとなっている。イラストが親しみやすく、小学校段階の児童の興味をひく絵を使用している。実在の有名人やアニメなど、児童にとってなじみのある題材が含まれており、興味をもって聞いたり読んだりすることができる。
- 現行版と比較し、登場人物のキャラクターの違いが理解しやすく、アニメ版で聞いたキャラクターの声も違和感がない。
- Check Your Stepsでは、イメージマップ、Yチャート、クラゲチャート等の思考ツールが取り入れられていて、思考を整理するのに効果的である。
- 英文において、自分の言葉を入れて話す箇所には色が付けられており、自分のことを伝えやすくする視覚的な工夫が見られる。

開隆堂
Junior

（１）外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コ

コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内容であるか。

- ・各単元のゴールを目指すため、スモールステップにより4技能が習得できるよう構成されている。
- ・全てのUnitにゲームやクイズが盛り込まれていて、英語での活動を楽しむすめることで、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成が図られる。
- ・Unitの内容に関連したSmall Talkが設定されていて、教師と児童、児童同士で既習表現を繰り返し使い、やり取りすることで定着が図られるよう工夫されている。

(2) 内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。

- ・各学年とも自分自身や自分の身の回りのことに関わる内容から、日本、世界へと視点が広がっており、児童の発達段階に応じた学習内容になっている。
- ・Around the World では、海外の紹介から、外国語の背景にある文化に対する理解を深めることができる。
- ・海外への興味・関心を広げるだけでなく、世界で活躍する日本人など、自国の誇るべき部分にも目を向けさせており、英語学習を通して日本についてもより深い理解を促す内容になっている。
- ・歌やチャンツ、ゲームが多く含まれており、児童が楽しんで取り組むことができる内容になっている。

(3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。

- ・映像、画像を見ながら推測し、聞く、読む活動を通して十分なインプットを行いながら自己表現につなげていく流れが一貫しており、スムーズに活動を行えると共に、次に学ぶべきことの見通しを教師だけでなく児童も持ちやすい構成になっている。
- ・QRコードからアクセスできるコンテンツが豊富にあり、個のペースに合わせた、主体的な学習が進められるよう配慮されている。

(4) 文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

- ・巻末のCAN-DOチェックが充実していて、1年間の自己の学習を振り返ることができる。
- ・挿絵や画像がふんだんに用いられており、学習意欲を喚起する工夫がされている。
- ・カラーユニバーサルデザインや読みやすいフォントを採用している。フォントが手書きに近く、児童が写し書きをするのに分かりやすい。

(1) 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内

容であるか。

- ・学期ごとに、数レッスンを含む「HOP(見通し)-STEP(インプット+アウトプット)-JUMP(自己表現)」の流れで1単元となっており、十分なインプットや表出練習を行ってから、学期のまとめとして自己表現活動ができる構成になっている。
- ・各Lessonでは身近で簡単な題材について聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ語彙をベースに推測しながら読んだり書いたりする活動が設定されており、外国語における基礎的な力を養い得る内容となっている。
- ・聞く、読む、話す、書くの4技能がバランスよく配慮されており、統合的に学習できるよう工夫されている。

(2) 内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。

- ・どのUnitも前半で自分や身近なことについて、後半では世界や将来などについてと視野を広げる構成になっている。
- ・各学年とも学期ごとの大単元(Unit)を配置しており、複数レッスンをまたいでUnitのテーマに沿ったプレゼンテーションを行う構成となっている。テーマの配列も身近なことから世界や将来の夢へと2年間の児童の成長に即した内容となっており、工夫がされている。

*似たようなテーマを続けて扱うことに対して、児童に飽きが来ないか気になる。

- ・ABC Fun Box やTRYなど、楽しみながら文字や音を学ぶこともでき、児童の興味関心に応じた内容となっている。

(3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。

- ・単元のまとめであるJUMPのパートで、Unitで学んだことを確認してから自己表現活動ができる構成になっており、学んだことが活用しやすいよう工夫されている。
- ・各レッスンの導入で最終パフォーマンスが示され、児童が学期毎の見通しを持てるよう配慮されているので、目標設定や学習調整がしやすい。聞く→話す→書くと、毎授業で段階を追って技能指導ができるようになっており、そのプロセスが第2時、3時と繰り返されているので授業の型が分かり易く、学級担任が授業を組み立てやすい。書くことの導入も慎重で5学年1学期の段階では巻末シールを貼らせるなど、抵抗感を薄める配慮がなされている。
- ・Let's Read and Writeのパートで、例文をそのまま参考にできるので、書くことが苦手な児童も抵抗が少なく取り組めるように思われる。

(4) 文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

- ・5学年では付属の巻末カードがあることでゲームや言語活動に役立てられ、児童や教員の負担を減らすことができる。
- ・歌いながら歌詞を指で追う活動など、興味をもちながら発展的な学習ができるよう工夫されている。

<p>教育出版 ONE WORLD Smiles</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4線では上から2番目と3番目の幅が広く、アルファベットの高さを意識しやすくしている。 <p>(1) 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各活動が、実際の児童の生活に即しており、英語を学ぶというよりも英語を使って表現したいと思わせる活動になっている。 ・ Final Activityで個の活動を全体の作品にまとめ上げる作業が多く、コミュニケーションを図りながら互いに学び合うことができる内容になっている。 ・ 段階を踏んで単元ゴールに迫れる内容となっており、その中で聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの言語活動がバランスよく設定されている。 <p>(2) 内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レッスンごとの各活動が、1つのトピック(ゴール)について段階を追って用意されているので、単元の内容に一貫性がある。 ・ 単元が進むにつれて身近な題材から徐々に視野を広げた題材(自己紹介からクラス→地域→国→世界)になっていて、発達段階に沿った構成である。 <p>(3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元のスタートが聞くことから始まっており、インプットからアウトプットに向かい言語習得の理論にかなった構成になっている。全体を通してリスニング活動が多く、インプットを十分にさせようという意図が感じられる。 ・ 5学年で始まる読み、書きの指導が慣れ親しみから始まり、系統性を持って指導できるように構成されている。 ・ My word bankが自己表現活動に役立つ。 ・ 各単元での活動を元にFinal Activityで表現できることを目標に据え、聞くこと、話すこと、書くこと、読むことのそれぞれをスモールステップで系統立てて学習できるように構成されている。 ・ 自主的な学習ができるよう、映像や音声につながるQRコードが各活動に設定されている。 <p>(4) 文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ UDを意識したフォントや色使いが配慮されている。 ・ 実在の有名人やアニメなど、児童にとってなじみのある題材が含まれており、興味をもって聞いたり読んだりすることができる。 ・ 英文において、自分の言葉を入れて話す箇所には色が付けられており、自分のことを伝えやすくする工夫が視覚的に見られる。 ・ Final Activityで動画を作る活動があり、一人一台端末を効果的に活用していると同時に、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。また、巻末にFinal
--------------------------------------	--

	<p>Activity用カードがついており、学習が進めやすくなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書にイラストや写真等が多く掲載されており、見やすい作りとなっている。
<p>光村図書 Here We Go!</p>	<p>(1) 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アニメのキャラクターによりコミュニケーションの場面設定や目的が理解しやすく、やってみたいという興味関心を惹く。実際の使用に即した場面設定や興味を喚起する話題が設定されている。 ・Small Talkや導入に使えるミニアニメ、Plus One での思考・判断・表現を伴う活動、随所に入る既習事項を使った活動など、思考力・判断力・表現力の育成に適した活動が行える。 ・単元のはじめに単元のゴールとHop!・Step!・Jump!の活動内容が示してあり、その単元での言語活動等がイメージしやすい。Hop!→Step 1→Step 2→Jump!と段階を踏んで単元ゴールに迫れる内容となっており、その中で聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの言語活動が丁寧にバランスよく設定されている。 ・全てのUnitのゴールには、やり取りが位置付けられていて、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成が図られている。Let's Start 1「いつも大切」から分かるように、言語習得のみでなく、コミュニケーションを図る上で大切な姿勢を育てる意図がみられる。 <p>(2) 内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5学年では日常生活や身近な場面を教材として多く扱っていて、6学年では日本のことや中学校・将来のこと等広がりのある教材を扱っており、発達段階に応じた内容構成になっている。 ・教科横断的な単元（例：6学年…Unit 5「We live together.」）が設定されていたり、「言葉について考えよう」で言語について理解を深めたりと、他教科との関連を図ることができる内容になっている。 ・SDGs、生物の多様性など、テーマが豊富で現代の課題に合致している。 ・目的や場面設定が明確で児童の意欲を喚起する活動になっている。Let's watch and thinkにリアリティーがある。Listeningでは、聞き取るだけでなく、聞き取った情報を早い順に並べる、同じ人を見つけるなど、活動の動機が明確である。 ・紙面に適度な余白があり、興味を引く絵柄、レイアウトが工夫されていて、すべての児童が苦手意識を感じずに取り組めるようになっている。書く活動が多くないため、どの児童も抵抗なく学習できる。 <p>(3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別冊のPicture Dictionary では、一つ一つの単語がどの学年で触れたのか分かるようになっていて、学習の振り返りに有効である。自分に必要と思う単語を書き留めるスペースは、学習の個性化につながる。動詞は、過去形をモノクロ、

現在形をカラーにするなど視覚に訴える工夫が理解を助けている。学習者への細かな配慮が感じられる。

- ・各Unitが、Hop・Step1・Step2・Jump!と教科書のページに沿って授業展開が分かるようになっており、児童が見通しを持ち学びを深めていくことができる。聞くこと→話すこと→書くこと・読むことへと、しっかり段階を踏んで学習が進められるよう配慮されている。
- ・Alphabet Timeが計画的に8回位置付けられていて、音声と文字の結びつきの定着が図られている。年3回の「まとめ」では、興味をひくタスクが設定され、協働的な学びが仕組まれている。
- ・Phrase Huntによりゴールの活動が豊かになる。また、協働学習にも活用できる。
- ・自主的な学習ができるよう、映像や音声につながるQRコードが各活動に設定されている。
- ・デジタル教科書で児童が様々な機能を操作できるようになっており、自主的な学習ができるよう工夫されている。音声速度を変えられる点が良い。

(4) 文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

- ・巻末のAll About Me の完成は、1年間の学習の集大成となる成果物であり、自らの学習を振り返ることができ、充実感につながる。
- ・巻末のカードが充実していて、カードには使用したUnitが明記してあるため振り返りができる。切り取ったカードを教科書紙面に置いて声に出す活動等も分かりやすく、可算名詞につく a (単数)、～s (複数) がカードに明記されている点も、中学校での学習の接続を考慮すると有効である。
- ・冒頭にCAN-DOリストが掲載されており、何をどの単元でできるようになれば良いのか、児童が見通しを持ち、学習を進めることができる。また、Can-Doリストが、Unitごとではなく技能別になっているため、学習の積み重ねにより目標到達に向かう過程を児童自身が認知できる。
- ・教科書にイラストや写真等が多く掲載されており、見やすい作りとなっている。また、キャラクターに個性があり魅力的で児童の興味関心を惹く。
- ・UDを意識した読みやすいフォントが使用されている。
- ・Jump!では、ICTの活用事例を紹介しており、一人一台端末を効果的に活用していると同時に、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。

啓林館
Blue Sky
elementary

(1) 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することができる内容であるか。

- ・単元目標と、毎ステップ(1stepで2時間)ごとの目標が冒頭に示されており、目標を明確に意識した言語活動を仕組みやすい構成となっている。
- ・実際の使用に即した場面設定や興味を喚起する話題が設定されており、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力が育成できるよう内容が構成されている。
- ・Step 1 →Step 2 →Step 3 と段階を踏んで単元ゴールに迫れる内容となっており、その中で聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの言語活動が丁寧にバ

ランスよく設定されている。

- ・各単元の最後にLook Backが設定されており、学習の振り返りをしっかり行えるようになっている。

(2) 内容の程度や学年間の関連が心身の発達に応じて配慮され、児童の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるかどうか。

- ・5学年では日常生活や身近な場面を教材として多く扱っているが、6学年では日本のことや中学校・将来のこと等広がりのある教材を扱っており、発達段階に応じた題材配列となっており、興味・関心をもって取り組める内容になっている。
- ・これまでに学習した語句や表現が復習できるようにPre Unitが設けられている。

(3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮がなされているか。

- ・聞くことを十分に導入時に行い、その上でチャンツで慣らし、話すこと → 書くこと、発表へと段階を追って学習できるよう配慮されている。
- ・書くことに関しては、Step 1・Step 2 で書いた内容をStep 3 で改めて発表・やりとりに向けて書けるような構成となっており、書くことに十分慣れ親しめるような工夫がなされている。
- ・自主的な学習ができるよう、映像や音声につながるQRコードが各活動に設定されている。

(4) 文字や記号等の表記が適切であり、資料が学習内容の理解に役立ち、学習意欲を喚起するよう配慮されているか。

- ・UDを意識したフォントが使用されている。文字の大きさが小さく感じる箇所がある。(例：6 学年表紙裏地図の国名など)
- ・使用するUnitごとにカードが色分けされており、ユニット番号も書かれていて分かりやすい。
- ・教科書にイラストや写真等が多く掲載されており、見やすい作りとなっている。